問６、コホート研究と症例・対照（患者・対照）研究を比較した表の中身を書け。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 患者・対象研究 | コホート研究 |
| 調査方法 | 後ろ向き研究 | 前向き研究 |
| 要因に関する情報の信頼度 | 患者の過去の記憶やカルテに頼るため信頼度は低い | 調査時点での曝露状況が判明しているので信頼度は高い |
| 観察期間・費用労力 | 病例収集が容易（短期）で結果が速く分かるので、費用・労力が小 | 大きな集団を長期に追跡しなければならないため費用・労力が大 |
| 診断の正確性 | 大きい | 小さい（診断基準が必要） |
| 稀な疾患の調査 | 可能 | 不可能 |
| 相対危険(リスク比) | 近似値の推定は可能 | 直接計算できる　Ａ／Ｂ |
| 寄与危険(リスク差) | 計算不可能 | 直接計算できる　Ａ－Ｂ |

後は過去問、チェックリスト、問題に目を通しておけば大丈夫だと……思います(^^)♪

問題の答え、間違ってたらごめんなさい。